

2025 年度 学校推薦型選抜（併願公募）試験【音楽理論】

1. 次の (1) ～ (10) の 2 音間の音程を答えなさい。

(1) (2) (3) (4) (5)

(6) (7) (8) (9) (10)

- (1) 減 8 度 (2) 長 7 度 (3) 減 2 度 (4) 完全 8 度 (5) 減 7 度
 (6) 短 2 度 (7) 増 5 度 (8) 長 2 度 (9) 減 8 度 (10) 長 3 度

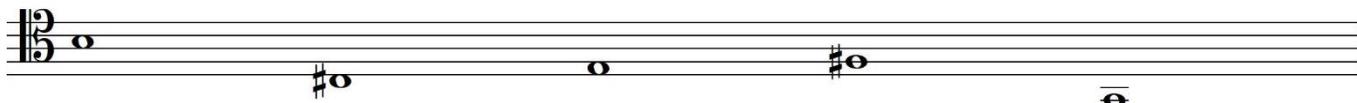
2. 例にならって、次の (1) ～ (5) の白音符が指示された和音構成音となるように、その和音の他の構成音を黒音符で書き入れなさい。

例. (1) (2) (3) (4) (5)

- 長三和音の 短三和音の 長七の和音の 増七の和音の 属七の和音の 減七の和音の
 根音 第 5 音 第 7 音 第 5 音 根音 第 3 音

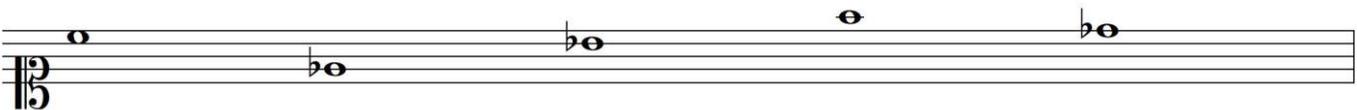
3. 次の (1) ~ (4) に指示された音階になるように、(この音群にある音以外の) 必要な音を2つドイツ語で書きなさい。

(1) D dur 長音階



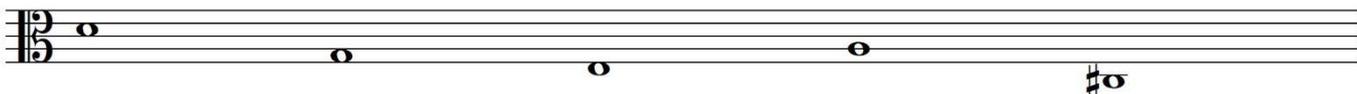
(D , A)

(2) b moll 和声短音階



(Ges , A)

(3) d moll 旋律短音階



(F , H)

(4) fis moll 自然短音階



(Cis , Gis)

4. 次の (1) ~ (3) の速度標語について、例にならって () にそれぞれの意味と、それらの意味を弱める語を書き入れなさい。また(4)、(5)の訳語に対応する楽語をそれぞれ2つずつ答えなさい。

例 allegro (速く) , (allegretto)

(1) adagio (ゆるやかに遅く) , (adagietto)

(2) andante (歩くように) , (andantino)

(3) largo (ゆったりと遅く) , (larghetto)

(4) 次第に速く (accelerando , stringendo)

(5) 次第に遅くしながら次第に弱く (calando , morendo (perdendo , smorzando))

5. 下の譜例は、J. Brahms 作曲 Hungarian Dance No. 5 の中間部分のピアノ・リダクションである。

①、②、③ の各部分の調をドイツ語で答えなさい。

① (c moll) ② (B dur) ③ (g moll)

The image shows a piano reduction of the middle section of Brahms' Hungarian Dance No. 5. The score is divided into three sections: A, B, and C. Section A is marked 'Allegro' and begins with a wavy line in the treble clef. Section B is marked 'poco rit.' and 'dim.'. Section C is marked 'a tempo' and 'sfz'. The key signature is two flats (B-flat and E-flat), and the time signature is 2/4. The score includes various musical notations such as dynamics, articulation marks, and a fermata.